

2025 年 8 月 22 日

丸紅グループ発「次世代養殖プロジェクト」第2弾
老舗養殖業者・大瀬戸水産と共同開発した養殖魚「つなぎ鯛」
株式会社阪急阪神百貨店 西宮阪急にて販売開始



日清丸紅飼料株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：宮内 和広、以下「当社」）は、丸紅グループとして推進する持続可能な水産養殖の実現に向けた「次世代養殖魚プロジェクト」の第2弾として、有限会社大瀬戸水産（所在地：和歌山県串本町、代表取締役：大瀬戸 拓、以下「大瀬戸水産」）と共同開発したサステナブル養殖魚「つなぎ鯛」を、株式会社阪急阪神百貨店 西宮阪急にて販売開始いたします。

【次世代養殖魚プロジェクトについて】

国内の水産養殖は、生産資材コストの高騰や漁労所得の低迷に加え、養殖用飼料の主要原料である魚粉の価格上昇など、さまざまな課題に直面しています。

当社はこうした状況に対応するため、魚粉代替タンパクを含む飼料や環境負荷低減型飼料の開発・普及、さらにそれらを活用した養殖魚の販路開拓に丸紅グループ全体で取り組んでまいりました。

その一環として、魚粉の一部を昆虫由来タンパクに置き換えた飼料を用いて養殖したブリ「鰯リアント」を開発し、2024年度には百貨店や量販店を通じて販売を展開いたしました。

——魚があり続ける未来をつくる。未来の世代へ「魚」をつなぐ——

この理念を掲げて推進するのが「次世代養殖魚プロジェクト」です。今回販売する「つなぎ鯛」は、その理念を具現化した第2弾の養殖魚となります。

【つなぎ鯛について】

「つなぎ鯛」は、持続可能な水産養殖の実現を目指し、植物性原料など環境に配慮したサステナブルな飼料で育てた養殖マダイです。丸紅グループが推進する「次世代養殖魚プロジェクト」において、第1弾「鰯リアント」に続く第2弾の取り組みとなります。



日清丸紅飼料株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-5-1 さくら室町ビル4F

TEL 03-5201-3230 FAX 03-5201-1324

<https://www.mn-feed.com>

生産地は、和歌山県串本町大島。黒潮の影響による温暖な気候と速い海流、そして良好な水質に恵まれた同地は、高品質な養殖魚の産地として知られています。町全体でも水産物ブランドの強化や、環境に配慮した持続可能な養殖の推進に取り組んでいます。

生産者は、1948 年創業の有限会社大瀬戸水産です。同社は底引き網漁から養殖業へと進化を続ける老舗の水産養殖会社であり、「さかなファースト」をモットーに、マダイ、イサキを中心としたサステナブルな養殖を展開しています。さらに、SNS を活用した情報発信やトレーサビリティの徹底、料理人との連携を通じて、透明性と信頼性を重視した取り組みを行っています。



日清丸紅飼料株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-5-1 さくら室町ビル4F

TEL 03-5201-3230 FAX 03-5201-1324

<https://www.mn-feed.com>

環境に配慮した飼料で丁寧に育てられた「つなぎ鯛」は、老舗養殖業者である大瀬戸水産と丸紅グループが共同開発し、独自の流通ルートを通じて数量限定で提供する希少な養殖魚です。クセのない澄んだ味わいと上品な甘みのある脂が特徴で、食卓に新たな価値をお届けします。ぜひこの機会に「つなぎ鯛」をご賞味ください。

【販売店情報について】

販売会場：株式会社阪急阪神百貨店 西宮阪急 1階 阪急デイリーマート 西宮魚浜
(〒663-8204 兵庫県西宮市高松町 14-1)

販売期間：2025年8月22日（金）～8月23日（土） ※2日間限定

試食販売：同期間（8月22日～8月23日）

※今後の販売予定については、改めてご案内申し上げます。

このリリースに関するお問い合わせ先

日清丸紅飼料株式会社

経営企画部 新事業・サステナビリティ推進課

宇野：uno-t@mn-feed.com

井田：ida-a@mn-feed.com

高橋：takahashi-j@mn-feed.com

